

代表質問

9月定例会では、9月18、19日の2日間、各会派を代表して、6人の議員から代表質問が行われ、市政全般の諸問題について、活発な質疑が交わされました。その一部をお伝えいたします。

なお、今回の代表質問の様子は、エフエムいたみ(周)

波数79・4MHz)で、10月27日から31日、11月4日の延べ6日間にわたり、午後3時から1時間番組として、放送されました。



伊丹市議会会派別所属議員

伊丹市議会の会派構成は次のとおりです。
(○は会派代表者)

新政会

- 吉井 健二 杉 一
- 岩城 敏之 加藤 光博
- 大路 康宏 川井田清信
- 石橋 寛治

公明党

- 山内 寛 北原 速男
- 坪井 謙治 藤田 静夫
- 永田 公子 岡本 廣行

連合市民議員団

- 川上 八郎 平野 園美
- 齊藤 真治 高鍋 和彦
- 泊 照彦 安田 敏彦

日本共産党

伊丹市議会議員団

- 上原 秀樹 久村真知子
- 中村 孝之 加柴 優美

いたみ未来ネット

- 高塚 伴子 相崎佐和子
- 林 実

市民クラブ

- 新内竜一郎 松崎 克彦

新政会 吉井 健二 議員

決算を踏まえた施策評価と説明責任について

問 本市の財政健全化を見据えた「後期事業実施5か年計画」及び「新行財政運営改善計画」策定後2年目の決算を踏まえ、施策をどのように評価し、市民への説明責任を果たしたのか伺いたい。

答 平成19年度は「人づくり」を重点施策として、「新行財政運営改善計画」に基づき、事務事業の見直しや人件費抑制などを行った結果、実績が改善計画を2億9千万円上回る効果額を達成し、昨年度に引き続き一般会計で黒字決算となった。

具体的な施策として、○市立伊丹病院の医師を確保するとともに、今年度より24時間健康医療相談事業を開始。○小児救急体制を確保するため「阪神北広域こども急病センター」を建設し、この4月にオープン。また、教育ビジョンに基づ

き「ことば科」の授業を拡充。○伊丹らしい美しい町並み景観の創造、保全。○水辺環境の再生に取り組み、今夏に蛍が飛ぶのを確認。○企業進出や市内企業の事業推進への支援や新たな支援策の検討を行った。

なお、こうした取り組みを市民にわかりやすく情報提供するため、行政評価の活用を初め、市民対話集会やグループトークなどを行ってきた。

今後、「後期事業実施5か年計画」を着実に推進し、市民満足度の増進に努め、「夢と魅力のあるまち伊丹」の実現に向け、取り組んでいきたい。

「市営バス事業」不採算路線への対応は

問 広島県尾道市は、バス事業を民営化した結果、収入の増が図られるとともに、接遇の強化やサービスの向上に取り組み、市民の支持が得られた。本市においても、不採算

路線における地域利用者の声を聞き、対応すべきだと考えるが、所見を伺いたい。

答 交通局の経営状況の公表に加え、不採算路線に係る情報等を交通局ホームページや広報紙などを通じて、利用者や市民に広く発信していきたい。

現在、全国的にも公営バスの民営化、民間委託、路線移譲などが行われている現実を見ると、経営改革と職員の意識改革の必要性を痛感している。今後とも、経費削減と利用者へのサービスの向上、さらに、市民の利便性の確保を図り、愛される市営バスとなるよう取り組んでいきたい。



市バス車庫